

言語学基礎講義 I

科目ナンバリング LIN-301
必修 2単位

関 由真

1. 授業の概要(ねらい)

本授業は、我々が毎日使っている言葉について、より学問的に言語の本質を探ることを目的とする。それが「言語学」である。本授業では、言葉の仕組みを理解するため、音声学・音韻論をはじめ、統語論、意味論など、言語学の諸分野を幅広く学んでいく。言語学の基礎知識を身につけた上で言語そのものに留まらず、さらに言語が人間の思考や社会、文化といかに関わっているのかについて考える。

2. 授業の到達目標

- ① 言語の仕組みを理解し、言語学の基礎知識を身につける。
- ② 言語と人間の思考や社会との関わり方について理解する。

3. 成績評価の方法および基準

授業参加度・小テスト・課題・及びレポートなどを総合的に評価する。

平常点:20%(授業参加度・小テスト・課題) 中間レポート:30% 期末テスト:50%

4. 教科書・参考文献

教科書

佐久間淳一、加藤重広、町田健 言語学入門 研究社

参考文献

町田健(編) 言語学のしくみ 研究社

5. 準備学修の内容

各回の授業内容を確認し、教科書の該当ページを読んでくること。

6. その他履修上の注意事項

- ① 授業には積極的な参加すること。
- ② 授業中に出されるトピックについてしっかり考えること。
- ③ 欠席・遅刻しないこと。(原則として3回以上欠席した場合は、成績評価の対象から除外する。なお、30分以上の遅刻は出席として認めない。)
- ④ 期末試験未受験の場合は、成績評価の対象から除外する。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 言語学とは何か
- 【第3回】 音声学・音韻論①
- 【第4回】 音声学・音韻論②
- 【第5回】 形態論
- 【第6回】 統語論-①
- 【第7回】 統語論-②
- 【第8回】 意味論-①
- 【第9回】 意味論-②
- 【第10回】 語用論-①
- 【第11回】 語用論-②
- 【第12回】 言語と社会①
- 【第13回】 言語と社会②
- 【第14回】 まとめ(オンライン)
- 【第15回】 まとめと期末試験

※この授業内容はあくまでも予定であり、変更されることがある。